

3

システム設定、稼働開始

Let's start trading system

● RIO用アカウントキー取得

● RIOサポートLINEにRIO（お試し版）で使用した口座番号をお送りください。

「口座番号は〇〇〇〇〇〇です。」とお送り下さい。

確認の上で自動売買ツールとアカウントキーをお送りさせていただきます。

午後 4:01

口座番号はXXXXXXXXXXです。

システムの設置

VPSを開き、LINEをクリックします。



システムの設置

自動売買システムをデスクトップに保存します。

LINEから送られてきた「RIO_ver1.4ダウンロードはこちら」のURLをクリックして下さい。

マニュアルはこちら↓

<https://rionachanblog.com/rio-manual/>

RIO_ver1.4ダウンロードはこちら↓

<https://drive.google.com/drive/folders/1SZETWAXXm0fpS2lJtMJmLCbgzQAtefjr?usp=sharing>

システムの設置

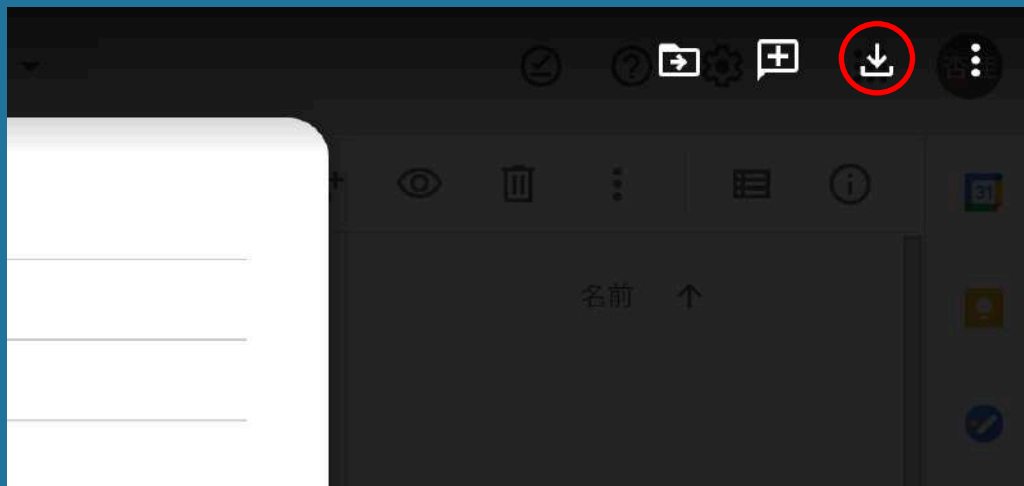
Googleドライブを開き、ファイルをクリックします。

※Googleアカウントが必要になります。新規作成は[こちら](#)



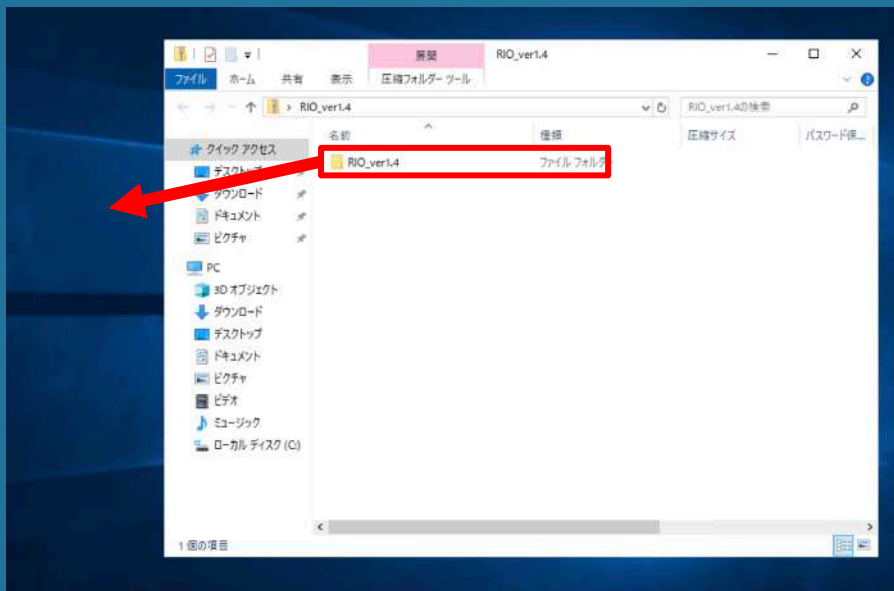
システムの設置

ファイルをクリックして開いたら、右上のダウンロードボタンを押します



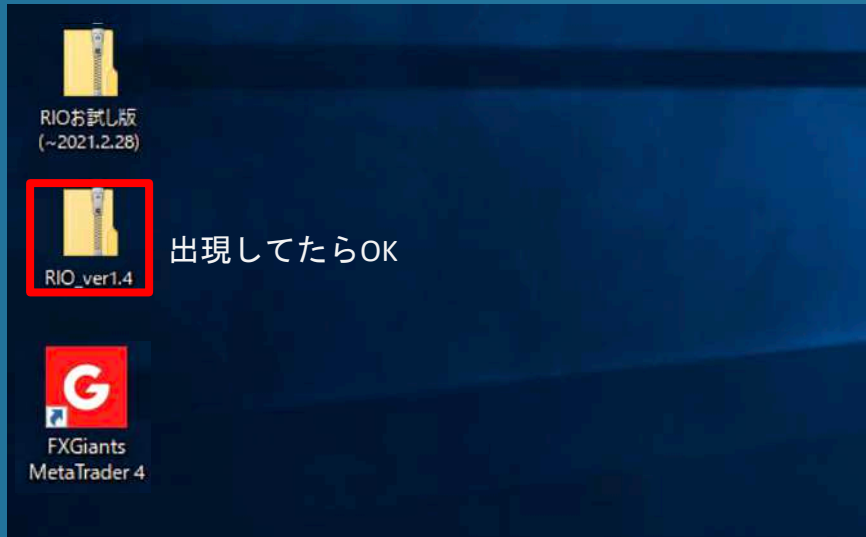
システムの設置

ダウンロードしたファイルをデスクトップにドラッグ&ドロップで貼り付けます。



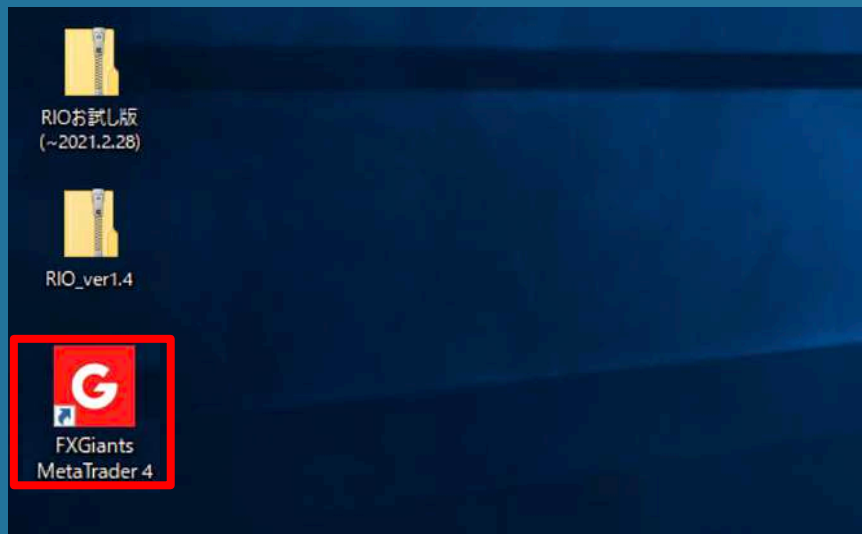
システムの設置

フォルダがデスクトップに出現していればOKです。



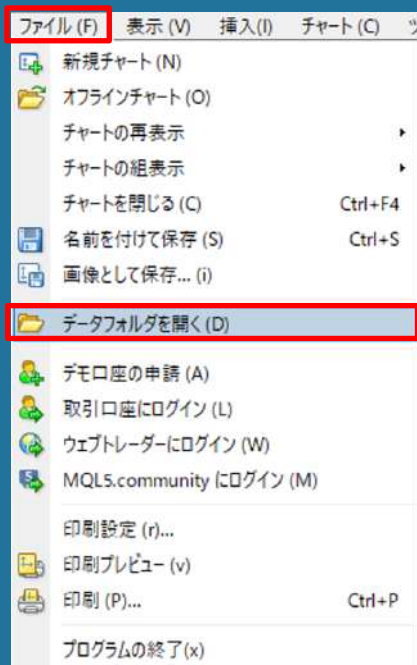
システムの設置

MT4をクリックします。



システムの設置

「ファイル」の中の「データフォルダを開く」をクリックします。



システムの設置

フォルダが開くので「MQ4」のフォルダをクリックして下さい。

名前	更新日時	種類
config	2020/12/17 17:01	ファイル フォルダ
history	2020/12/17 16:52	ファイル フォルダ
logs	2021/01/10 12:02	ファイル フォルダ
MQ4	2020/12/17 16:50	ファイル フォルダ
profiles	2020/12/17 16:50	ファイル フォルダ
templates	2020/12/17 16:50	ファイル フォルダ
tester	2020/12/17 16:52	ファイル フォルダ
origin	2020/12/17 16:50	テキストドキュメント

システムの設置

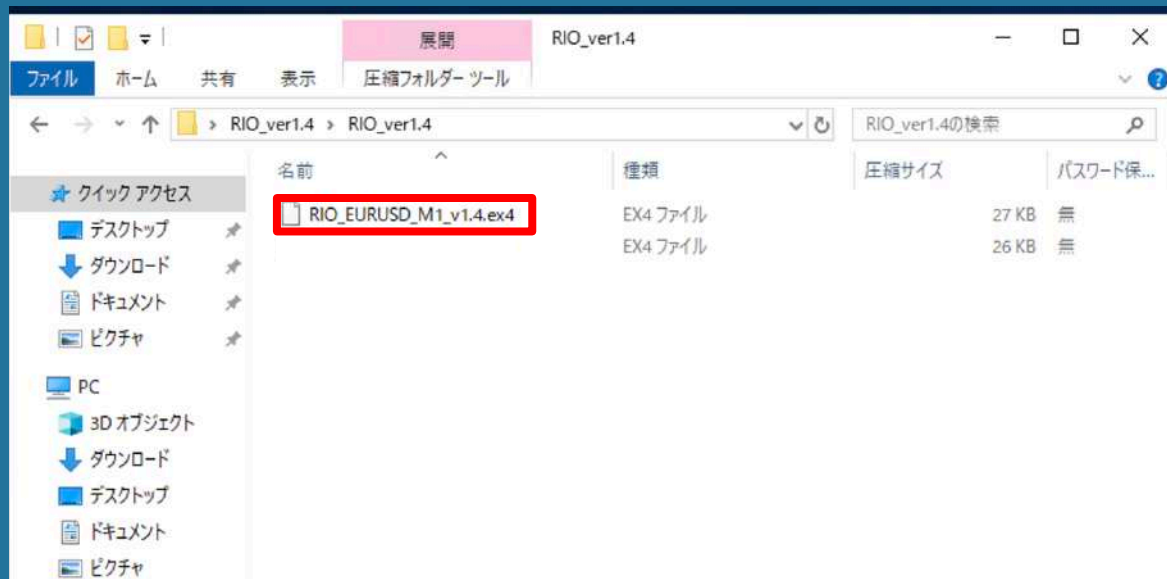
フォルダが開くので「Experts」のフォルダをクリックして下さい。



名前	更新日時	種類
Experts	2021/01/02 17:10	ファイルフォルダー
Files	2020/12/17 16:50	ファイルフォルダー
Images	2020/12/17 16:50	ファイルフォルダー
Include	2020/12/17 16:50	ファイルフォルダー
Indicators	2020/12/17 16:53	ファイルフォルダー
Libraries	2020/12/17 16:53	ファイルフォルダー
Logs	2021/01/10 12:02	ファイルフォルダー
Presets	2020/12/17 16:50	ファイルフォルダー
Projects	2020/12/17 16:50	ファイルフォルダー
Scripts	2020/12/17 16:53	ファイルフォルダー

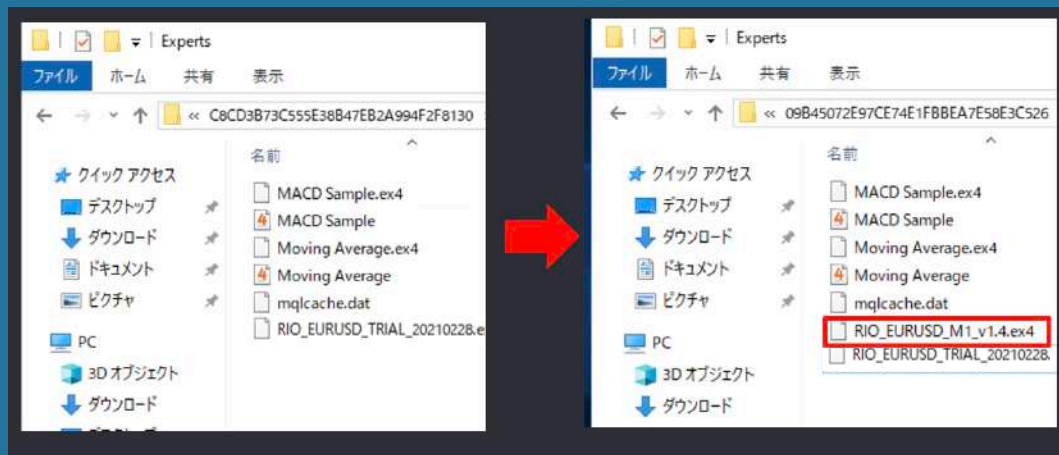
システムの設置

先ほどお渡ししたフォルダを展開すると「RIO_EURUSD_M1」が入っています。



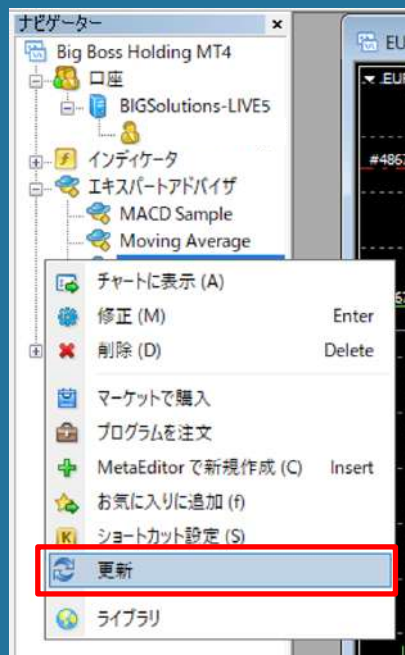
システムの設置

元のツールを残したまま、新しいツールをデスクトップからコピー&ペーストで入れて下さい。



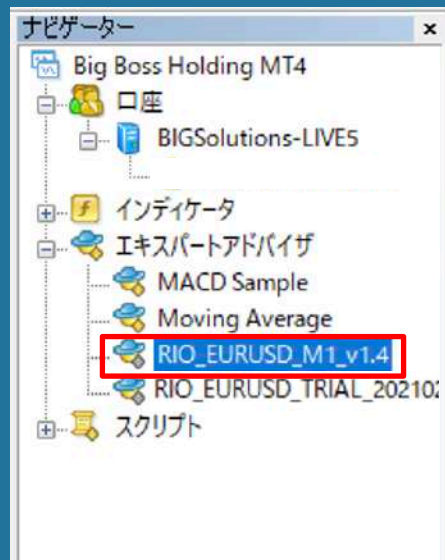
システムの設置

ナビゲーター上で右クリックをし、更新を押してください。



システムの設置

ナビゲーターに新しいツールが入ります。



システムの設置

『RIO_EURUSD_M1_v1.4』 をクリックして選択したまま、
『EURUSD』 のチャートまでドラッグして離します。



システムの設置

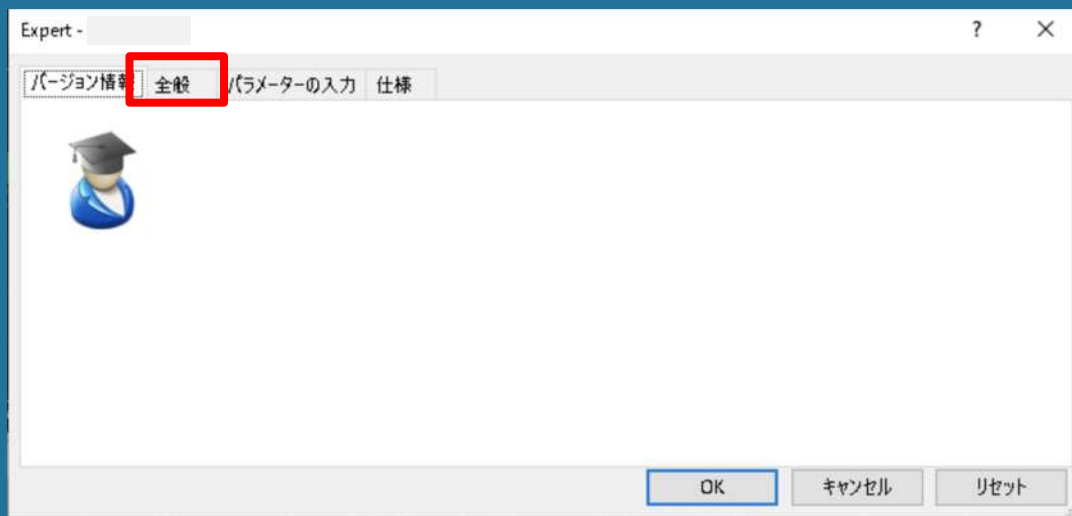
『元のツールを停止して新しいツールをチャートに適用しますか』と表示が出るのではいを押します。

※既にポジションを持っている状態でも、そのまま更新して大丈夫です。



システムの設定

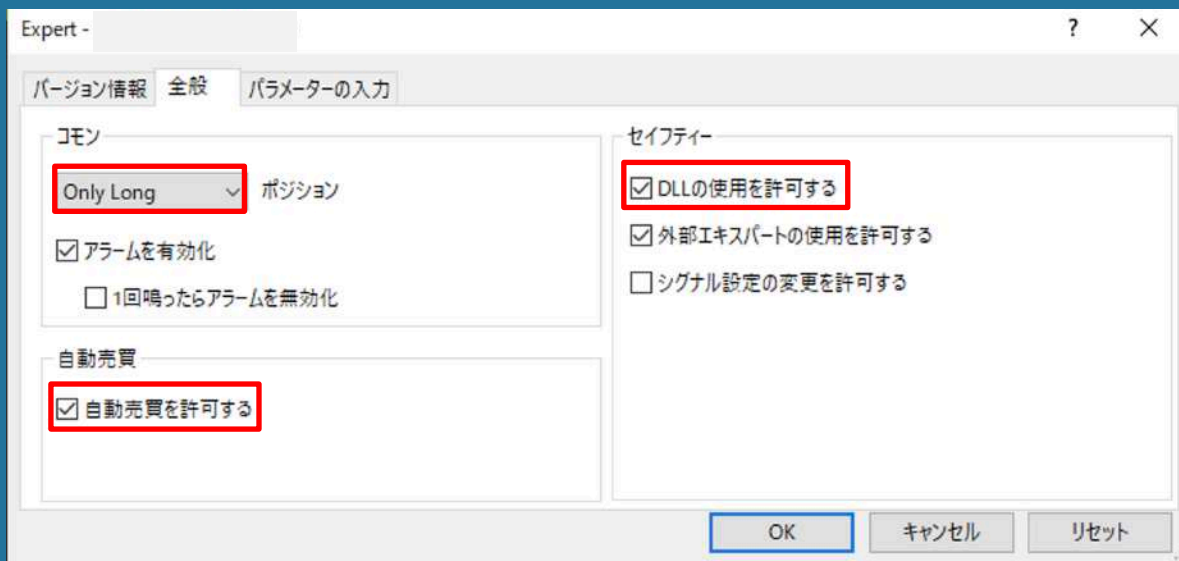
下記の画面が表示されたら、『全般』タブを選択します。



システムの設定

『全般』タブの中のコモン『Only Long』を選択し、『DLLの使用を許可する』と『自動売買を許可する』にチェックを付けます。

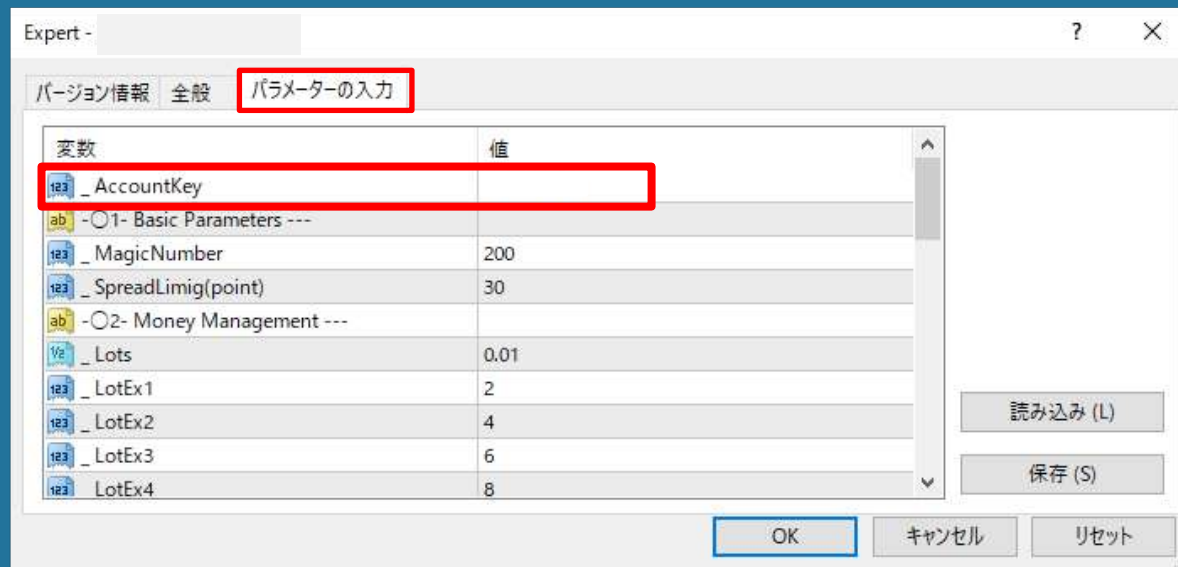
※Only Longの設定にしなければユーロドルのショートポジションも持ってしまうのでご注意ください



システムの設定

『パラメーターの入力』タブを選択します。

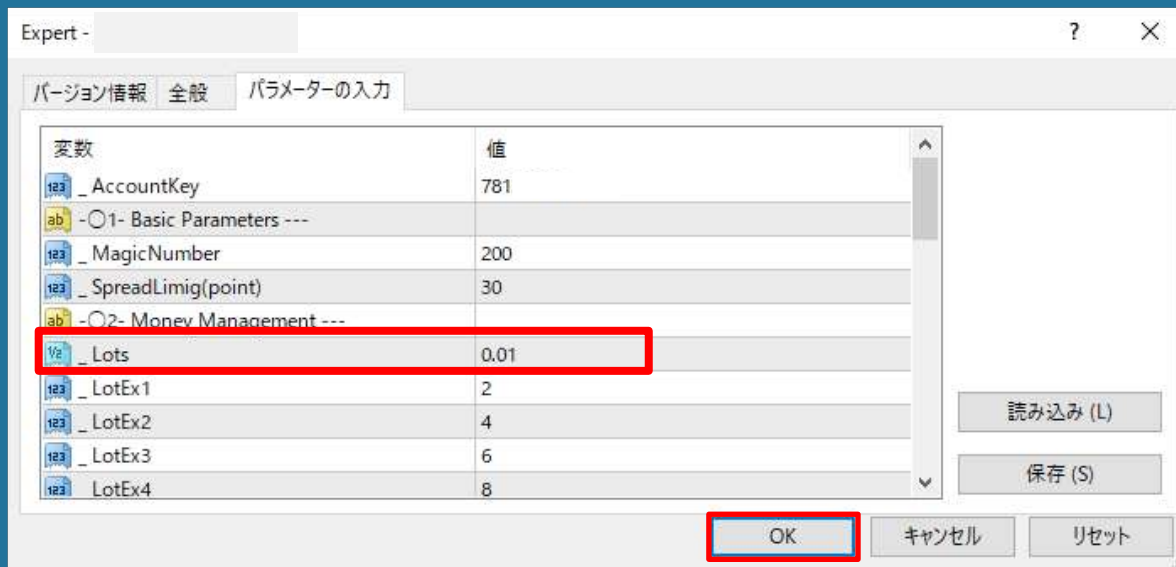
「Accountkey」欄にLINEから送られてきたアカウントキーを入力します。



システムの設定

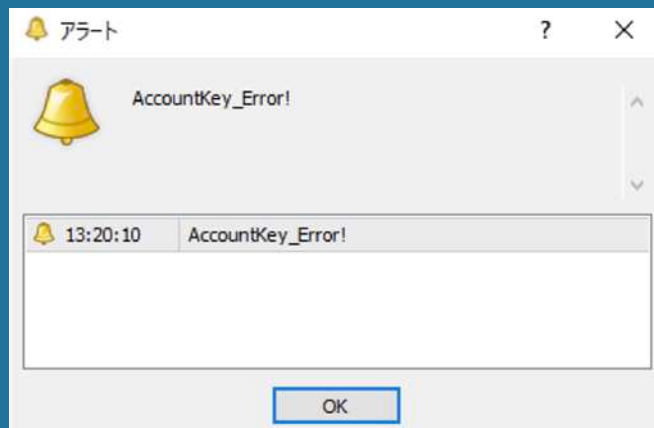
次に「Lots」の設定をします。

24ページを参考に、資金に応じた推奨Lotsの値を入力して『OK』を押して下さい。



システムの設定

エラー表示が出た場合はアカウントキーの入力が間違っている可能性があります。



システムの設定

チャート画面内で右クリック→エキスパートアドバイザー→設定

からExport画面が出てきますので、パラメーターの入力タブを選択して正しいアカウントキーを入力してください。



システムの設定

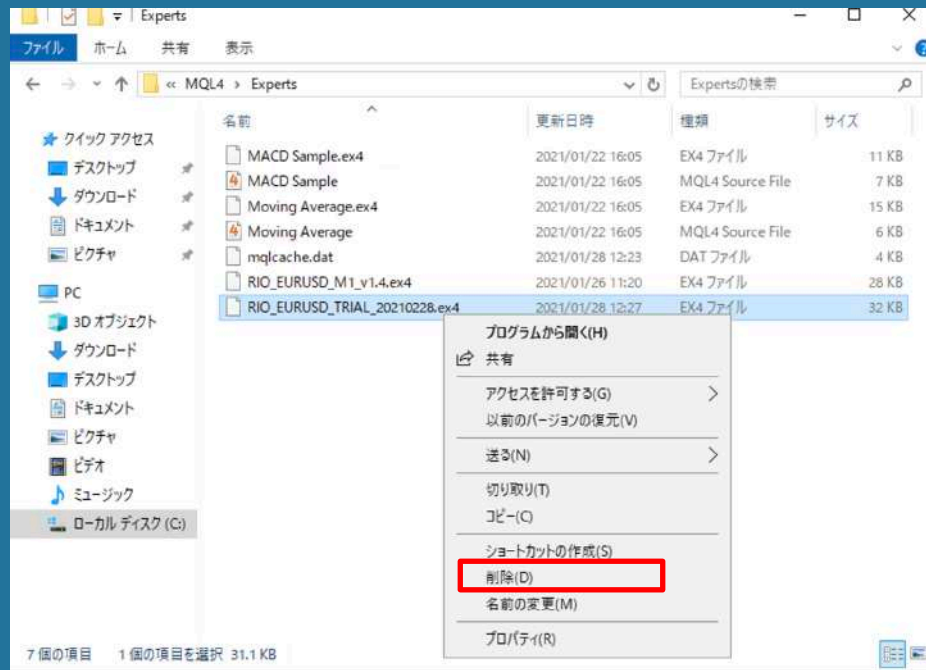
資金に応じた推奨Lotsの値（レバレッジ555倍）

資金	目標月利 5% ~ 10%
30万円	0.01
60万円	0.02
90万円	0.03
120万円	0.04
150万円	0.05
180万円	0.06

※ 利益をお約束するものではなくすべて自己責任での運用になります。
資金30万未満での運用は設計時の想定以上にリスクがあることをご留意ください。
為替運用には思わぬリスクが伴います。当システムを利用したことによる損失について、責任は一切追えません。

元のツールを削除

「ファイル」→「データフォルダを開く」→「MQL4」→「Experts」
Expertsを開き元のツールを削除します。



RIOシステム設定、稼働開始

これで自動売買の設定は全て完了しました！

あとは、放置の上で利益が出るのを待っていれば問題ありません。

※自動売買をオンにしたタイミングによりエントリーのタイミングが変わります。

1日様子を見て下さい。

慣れない方には少しハードルが高かったと思います。

細かい作業本当におつかれさまでした！

スマホで毎日の利益や取引状況を見たい方は、スマホにMT4アプリをお入れください。

- ・ Androidの方→Google Play で『mt4』 と検索して『MetaTrader 4』 をインストールします。
- ・ iPhoneの方→App Store で『mt4』 と検索して『MetaTrader 4』 をインストールします。

FXの口座にログインすると、口座の情報が参照できます。